#### ARTENSOFT PHOTO COLLAGE MAKER

Artensoft Photo Collage Maker(APCM) があれば、多くの写真を使ってあなただけのコラージュを作成できます。コラージュのは異なる大きさの写真から成っており、それらの写真は、Artensoft の特殊アルゴリズムを使用して写真のデータベースからの色を元に選択されています。

兄弟や親、同級生、上司に誕生日、記念日、結婚式、その他のイベントの時に何を渡したら良いか悩んだ経験はありませんか? このツールを最大限に生かして、写真を使ったフォトコラージュの作成できます。 コラージュのメイン画像を選択し、写真のデータベースにより多くの画像をアップロードしたら、詳細も鮮明な高解像度のコラージュが出来上がるのを待つだけです。完成したコラージュは、写真スタジオやプリンターで印刷できます。







APCM で見た目の良いコラージュを作成するのは簡単です。推奨される手順に沿うだけで、素晴らしい結果が得られるでしょう。

このマニュアルに加え、プログラム自身に表示される各ステップの対応する情報ウィンドウも注意深く読むことをお勧めします。

プログラムには5つのステップがあります。順番にタブを切り替え、各ステップの手順に従って操作します。

インストール後、まずは、プログラムのデフォルト設定を使ってコラージュを作成してみてください。

### 1) コラージュの完成イメージ(画像)を選択



ソース画像は、遠目から見たときのコラージュの全体像のイメージになります。コラージュの各要素となる小さな画像は、ソース画用よりは重要度が低くなります。基本的に、肖像画、集合写真に加え、シンプルな背景の上の大きなオブジェクトやロゴ、ペット、文字、そして車、家、ポスターなどはコラージュのメイン画像に適しているといえます。メイン画像選択時の推奨条件は以下の通りです:

- 第一に、あなたや見る人が気に入る写真である必要があります。つまり、構成、テーマ、被写体が重要になってきます。結局のところ、最終目標は、適度な大きさの作品を作って、それをインテリアとして飾ったり、誰かにプレゼントしたりすることですので、明るい気持ちにさせてくれるような写真を選ぶのがよいでしょう。
- 近接写真を選択: 肖像画、マクロ、ペットの顔等、小さなオブジェクトを含まない写真を選びます。プログラムが自動的にコラージュ内に大きな写真と小さな写真を割り当てます。メイン画像に多くの詳細部分が含まれていると、その部分に小さな写真を多く使い、コラージュ内で本当に強調したい詳細部分(目や唇の境界部分など)に必要な写真が足りなくなってしまうことがあるかもしれません。これらの詳細部分の仕上がりをよくするために写真がもっと小さい必要が生じてしまいます。このような場合、印刷しても見分けがつきにくいでしょう。ですから、3-4人が写っている写真を使ってコラージュを作成するのは良いとは言えませんが、新郎新婦や友人が大きく映った写真でコラージュを作成するのは非常に良い選択といえます。

#### コラージュに適した写真の例:







詳細部分が多すぎてコラージュのソース画像に適さない写真の例:





- 写真が鮮明であればあるほど良い結果が得られるでしょう。更に厳密に言えば、写真内の被写体の鮮明度のみが重要です。つまり、肖像画なら人やかくだいされた花などの場合がそういえます。背景やメインの被写体以外のオブジェクトが鮮明でないことも重要です。ぼかしのきいた背景には詳細部分の少ない大きな写真が使われ、小さい写真や中くらいの写真は鮮明な部分に用いられて、バランスがよくなります。写真の背景に色むらがある場合、手動でぼかしたり、Photoshop 等のフォトエディターで不要な詳細部分を修正した後に、その修正した画像を使用できます。

#### コラージュ作成に適した写真画像の例:



コラージュ作成に適さない写真画像の例:



背景がぼやけているメイン画像の例。メインの被写体が小さなブロック(写真)を使用してより鮮明なコ ラージュに仕上がります:





- 画像のコントラストが非常に重要です。コントラストが強く、鮮やかで豊富な色があるほど、コラージュは色鮮やかになります。メインのオブジェクト(被写体)を強調するには、背景との色のさを大きくすると効果的です。たとえば、花嫁の白いウェディングドレスと背景の緑の草、真っ青な海と赤いバラなど…

- ソース画像を選択する際、その画像を使って作成するコラージュが美しいものになるだけではなく、あるメッセージや思いを伝えるものになるよう意識してください。例えば、愛する人への記念日の贈り物としてコラージュを作成する場合、相手の肖像画をメイン画像に設定し、花の画像を使用してコラージュを作成できます。車のマニアであれば、お気に入りの車メーカーの写真を使ったコラージュ、猫愛好家は猫の写真でできたコラージュを喜ぶでしょう。

- メイン画像が高解像度であることはあまり勧められていません。平均的な 800\*600 ピクセル サイズの画像で十分です。メイン画像のサイズは、仕上がりのコラージュの品質や詳細に影響しません。サイズの小さな画像を使用するなら、コラージュをより高解像度で保存するためのメモリー容量を確保できるでしょう。

## 2) フォト データベースに小さな画像をアップロード

コラージュ生成に使用される小さな画像のインポート時に覚えておくべき基本的なルールは、アップロードする写真が多いほど、コラージュがより詳細でより多くの色を使用したものになります。処理結果の仕上がりは、50枚の画像よりも1,000 枚の写真があった方が格段に良いものになります。フォト データベースに青い背景の写真(青い海の写真等)が 50 枚しかなく、メイン画像が人を含んでいる場合、人間の肌の色をほとんど青しかない写真から作り出すのは不可能に近いでしょう。コラージュの仕上がりを良くするには、さらに多くの小さな画像をアップロードして、様々な色の写真が十分にあるようにすることが重要です。多くの写真があればあるほど、コラージュの色は豊富になります。

友人への贈り物としてコラージュを作成しているのであれば、友人の家族等に友人が写っている写真などがないか聞くことができるかもしれません。さらには、ソースシャル メディアのページ等から関連する写真をダウンロードすることもできるかもしれません。

それでも写真が足りない場合は、差しさわりのない写真(風景、花、自然界の写真など)を追加することができるでしょう。写真のコレクションのダウンロードは、次のリンクを利用:

http://www.artensoft.com/ArtensoftPhotoCollageMaker/photobases.php?V1.4.83\_SR=\_r0\_N\_

小さな写真が少ないほど、コラージュの中で同じ写真の繰り返し使用が増えます。

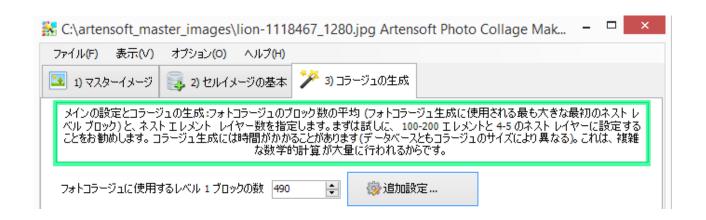
写真がフォト データベースにインポートされてインデックス化される際、自動的に中央部分を 1:1 の縦横比で切り取ります。縦長の写真が多くあり、写真の端の方に重要なオブジェクト(人の顔等) がある場合、インポート後に切り取ることができます。これを避けるために、アップロードした画像を削除し、問題あ

る写真が1:1になるように手動で切り取った後にフォト データベースにインポートします。基本的には、 すべての写真を手動で切り取る必要はありません。問題となる写真は通常ほんのわずかですので、データ ベースにインポートするための準備には多くの時間はかからないはずです。

フォト データベース内の写真が多いほど、プログラムがコラージュを構成し終えて保存するまでに時間がかかります。とはいうものの、手持ちの写真をすべて利用することをお勧めいたします。写真を削除してしまうと、コラージュの品質が低下してしまうことになります。

### 3) コラージュの作成プロセスの設定と起動

設定を何度か設定して、やっと納得のいくコラージュが完成することでしょう。バランスのいい設定を心がけてください。



- -- 写真の枚数が少ない(十分でない)場合は、1つ1つが大きくなります。それぞれの写真がはっきり見え、 遠くから見ると色むらがあり、メイン画像が何かを判別しにくくなります。
- -- 写真の枚数が多すぎるのも良くありません。そのような場合には、1つ1つの写真が小さくなりすぎて、どんな写真を使っているかがわからなくなってしまします。.このようなコラージュは、遠くから見ても素敵で、メイン画像もしっかり判別できます。しかし、このようなコラージュは、モザイク画像野目的を果たしていないことになります。コラージュを構成する1つ1つの写真が小さくなりすぎて、どんな写真を使っているかがわからないからです。

このプログラムを使用するユーザーには、バランスの良いコラージュを作成するための最適な設定をご自身で探していただきたいと思います。1つ1つの写真が大き過ぎることなく、小さ過ぎることもない設定です。様々なシーンに合うすてきなコラージュを作成するために以下のパラメーターを組み合わせて使用することをお勧めします:

ネスト レベル:1

基本単位:700-2000

ネスト レベル:5

基本単位:150 (5つのレベルを使用することは推奨されません)

極端な設定のコラージュを構築してはいけません (例: 基本単位が2000 でネストレベルが 4)。そのような設定により、基本単位が非常に大きいためにプログラムのエラーが生じかねません。それに、小さな写真がおくなりすぎては、コラージュの本来の目的や考え方にそぐわなくなってしまうでしょう。

基本単位が非常に多い状態で高解像度のjコラージュを作成しようとして、プログラムが正常にコラージュを作成できない場合は、サポート () までご連絡ください。Artensoft は、技術的に要求事項の多いプロジェクトを構築するための独自のメソッドを持っています。

### 4) コラージュのプレビューと修正

完成したコラージュを部分的に修正することができます。例えば、特定の範囲(瞳や唇など)で1枚の写真を取り除いたり、大きな写真をより小さな別の写真と置き換えることができます。取り除きたい小さな写真が何度も使われている場合、手動で1つ1つ入れ替えるよりも、フォト データベースをインポートし直した方がいいかもしれません。

# 5) コラージュをファイルに保存

コラージュを印刷する準備をしている場合、保存できる最も高解像度で保存します。そうすることにより、PC にインストールされているビデオ メモリの量に応じて、できる限り最高品質で画像を保存できます。

処理結果の画像の DPI を心配する必要はありません。写真スタジオの専門家であれば、印刷のための高解像度画像をどのように用意するか、また品質を落とすことなく適した DPI に画像を変換することができます。保存時に重要なパラメーターは、ピクセル単位での解像度です。ポスター、写真、壁にまで印刷できるような高解像度モザイク コラージュを作成するために、弊社のプログラムを活用したユーザーは数千といます。低品的な設定を持つ事前定義済みコラージュは、11000\*11000 ピクセル以上です。この大きさでの画像は、どんな形式で印刷しても十分なものです。コラージュの品質と詳細は、プリンターの画像品質次第ではありますが、素晴らしいものになります。